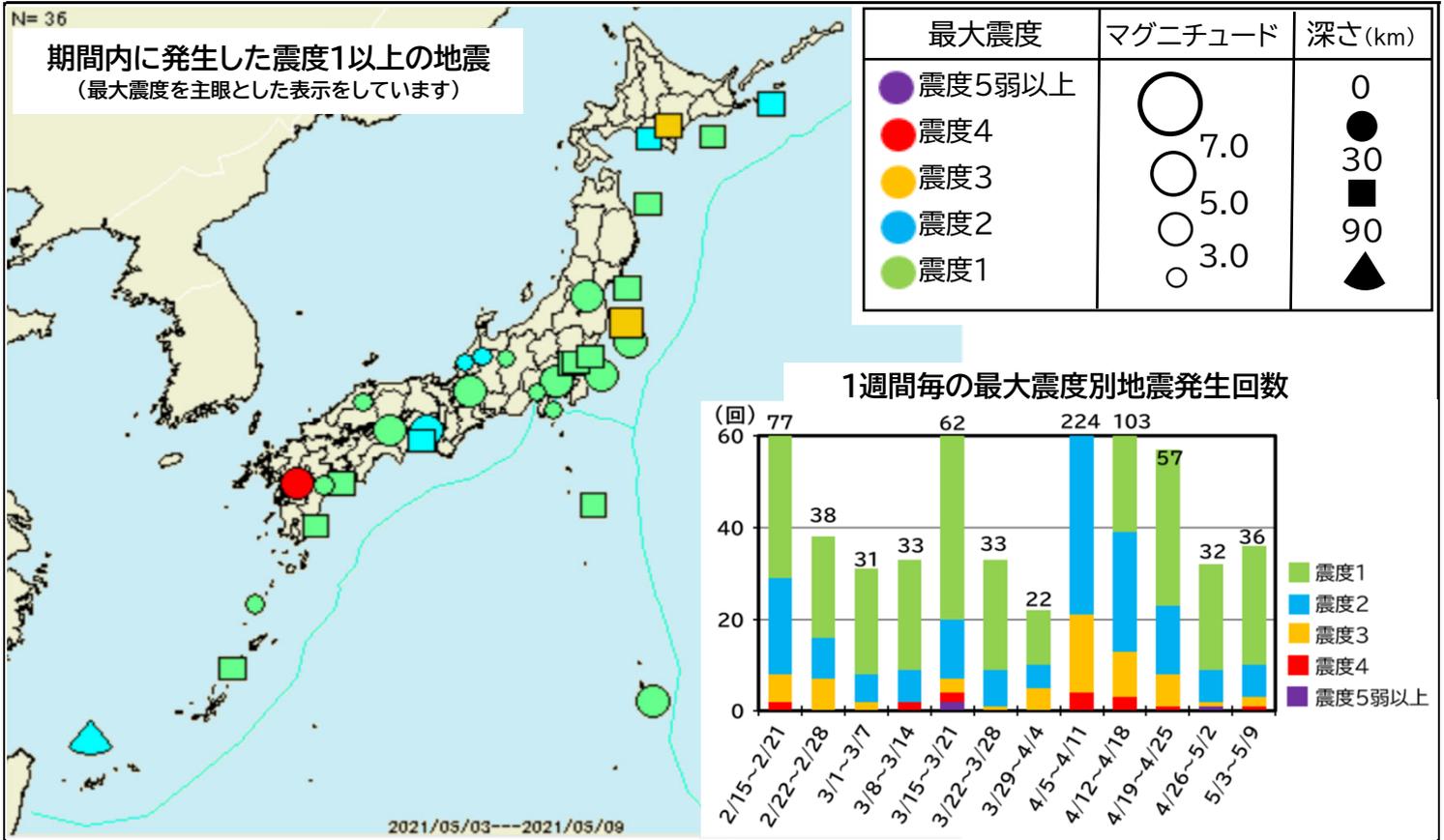


この期間の最大震度は4(熊本県)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

■ この期間、震度1以上の地震が36回発生。最大震度は4(熊本県で発生) ■

- ・トカラ列島近海の地震などにより震度1以上の回数が多い期間が続いたが、前期間に続いて今期間も平均的な回数で推移した。
- ・6日09時16分に熊本県熊本地方で発生した地震(M4.0、深さ14km)により、熊本県熊本市、宇城市で震度4を観測したほか、九州地方で震度3~1を観測。この地震は地殻内で発生した正断層型(トピックス参照)。

トピックス

■ 熊本県の最近の地震活動 ■

- ・2016年4月の熊本地震の発生から5年が経過し、熊本地震が発生した領域近辺の地震発生回数は年々、減少傾向にあります。しかし、熊本地震の前に比べると多い状態です。
- ・政府の地震調査委員会によると「日奈久断層帯」で、今後30年以内に地震が発生する確率は、
 - ・北東側の「日奈久区間」で、ほぼ0%から6%
 - ・南西側の「八代海区間」で、ほぼ0%から16%とされており、地震発生の切迫度は、最も高い「Sランク」と評価されています。

- ・地震は、活断層の存在が知られている所のみで発生する訳ではなく、国内どこでも発生する可能性があります。
- ・大きな地震が発生した場合の避難行動を考えておきたいものです。



2016/4/1~2021/5/9の震央分布図。
灰色=2016/4/1~2020/12/31
赤色=2021/1/1~2021/5/9
青線=主要な活断層

